

みずほCustomer Desk Report 2019/04/25 号(As of 2019/04/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.96 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.88	1.1224	125.57	1.2940	0.7097
SYD-NY High	112.40	1.1226	125.59	1.2962	0.7101
SYD-NY Low	111.68	1.1141	124.81	1.2887	0.7005
NY 5:00 PM	112.19	1.1152	125.11	1.2898	0.7013

NY DOW	26,597.05	▲ 59.34	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	8,102.02	▲ 18.81	日本10年債	-0.0400	▲1.00bp
S&P	2,927.25	▲ 6.43	米国2年債	2.3178	▲4.40bp
日経平均	22,200.00	▲ 59.74	米国5年債	2.3111	▲4.91bp
TOPIX	1,612.05	▲ 10.92	米国10年債	2.5172	▲5.05bp
シカゴ日経先物	22,240	▲ 115	独10年債	-0.0135	▲5.30bp
ロンドンFT	7,472	▲ 51	英10年債	1.1750	▲5.00bp
DAX	12,313	78	豪10年債	1.7800	▲11.20bp
ハンセン指数	29,805.83	▲ 157.41	USDJPY 1M Vol	5.17	0.44%
上海総合	3,201.61	3.02	USDJPY 3M Vol	5.57	0.33%
NY金	1,279.40	6.20	USDJPY 6M Vol	6.05	0.23%
WTI	65.89	▲ 0.41	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	186.49	▲ 1.09	EURJPY 3M Vol	6.91	0.81%
ドルインデックス	98.17	0.54	EURJPY 6M Vol	7.24	0.49%

東京	東京時間のドル円は111.88レベルでスタート。東京時間後場にかけて日経平均株価が下落したことを受けドル円は一時111.75まで下落。しかしながら、昨日安値を下抜けることはなく同水準でもみ合い111.77レベルで海外時間へ渡った。また、その他の通貨では豪ドルが下落。豪CPIが発表され、結果が市場予想を下回ったことを受け0.7085レベルから0.7027まで下落となった。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.77レベルでオープン。目新しい材料が無いなか、狭いレンジで推移。一時111.94まで上昇する局面もあったが、その後再び111.80台まで小緩み、結局111.82レベルでNYへ渡った。ポンドは、1.2925レベルでオープン。米国指標の発表もなく、欧州連合(EU)離脱に関するニュース等、ポンドを売る材料となるものが報道されないなか、ポンドは1.2953まで買われ、同レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	海外市場のドル円は111円台後半の狭いレンジで推移。一時111.98まで上昇する局面もあったが、手掛かり材料が乏しく、112円台には乗せなかった。その後も方向感無く推移し、111.82レベルでNYオープン。朝方は主要な米経済指標が予定されていない中、米金利の低下を横目に111.68まで下落。しかし、一部新興国通貨やユーロに対するドルの買いにサポートされ、その後111.93まで反発。午後はユーロやポンドに対するドル買いが加速する中、ドル円は112円台を回復し、4月17日につけた年初来高値(112.17)付近を上抜けるとストップを巻き込みながら112.40まで上昇し、年初来高値を更新。買い一巡後は112.17まで反落し、112.19レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.1210近辺で推移。独4月Ifo企業景況感指数が予想を下回り、一時1.1195まで下落する局面もあったが、前日安値(1.1192)がサポートとして意識されたことや米金利の低下を受けて、1.12台に戻し、1.1211レベルでNYオープン。朝方は独10年債利回りがマイナスに沈んだことから、売りが強まり1.1181まで下落。その後1.1210まで戻すが、ユーロ圏の景気減速への懸念がくすぶる中、上値が重く、反落。年初来安値(1.1177)を割り込むと売りが加速し、2017年6月22日以来の安値1.1141をつける。終盤は小幅に値を戻し、1.1152レベルでクロス。

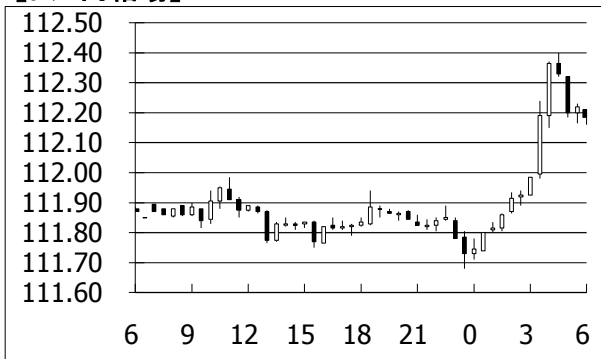
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月24日	10:30	豪 CPI(前期比/前年比)	1Q 0%/1.3%	0.2%/1.5%
	10:30	豪 CPIトリム平均値(前期比/前年比)	1Q 0.3%/1.6%	0.4%/1.7%
	14:00	日 景気一致指数・確報	2月 100.4	-
	17:00	独 IFO企業景況感指数	4月 99.2	99.9
	17:00	独 IFO期待指数/現況指数	4月 95.2/103.3	96.1/103.5

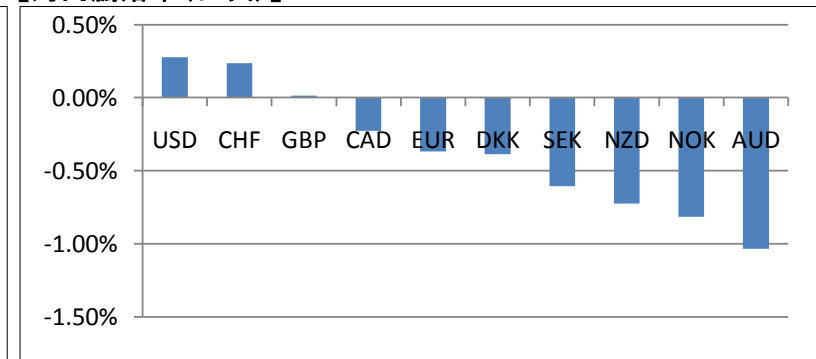
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月25日	日	日銀金融政策決定会合	-	-
	15:30	黒田日銀総裁 記者会見	-	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	20-Apr 200k	192k
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	3月 0.8%	-1.6%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	3月 0.2%	-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.50-112.50	1.1050-1.1200	124.00-125.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は、独4月Ifo企業景況感指数が予想を下回り、独10年債利回りがマイナス圏に下落したことから、ユーロを中心に英ポンドや新興国通貨に対するドル買いが進行し、ドル円は年初来高値を更新、ストップロスを巻き込みながら112.40まで上昇する展開となった。本日のドル円相場は、10連休を控え本邦企業をはじめ市場参加者の取引が活発となる中、112円台では輸出企業の売り、111円台では輸入企業の買いが出やすいものとみており、112円を中心にもみ合いの展開となることを予想している。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 光石・綱島